

第 84 回北里記念式開催

医学部ならびに三四会（医学部同窓会）では、6 月 13 日の初代医学部長北里柴三郎博士の命日に際し、その偉業を長く記念すべく、北里記念式を行っています。

北里柴三郎博士は明治 25 年に福澤先生の援助により芝公園に伝染病研究所を創設しました。福澤先生の志に報いるため、初代医学部長として就任し、現在の医学部および大学病院の礎を築きました。

6 月 12 日に、信濃町キャンパス北里講堂において行われた第 84 回北里記念式では、清家篤塾長、岡野栄之医学部長、武田純三三四会長、北里家代表の北里一郎氏の挨拶に続き、三四会賞（北里賞・北島賞）の授賞式が行われました。

また、学校法人北里研究所から、藤井清孝理事長はじめ多くのご来賓のご臨席を賜りました。

岡野医学部長の挨拶では、北里柴三郎の告別式において、門弟の代表として第二代医学部長北島多一博士が述べた弔辞「先生不屈不撓の精神を持し志す所必ず貫徹せずんば止まず」が紹介されました。

三四会による北里賞は、北里柴三郎博士の偉業を記念して、昭和 26 年に始まりました。昭和 33 年からは第二代医学部長北島多一博士を記念した北島賞も加わりました。

北里賞（基礎研究、および臨床への発展研究における優れた業績に対して授与される）、北島賞（臨床医学、および臨床研究における優れた業績に対して授与される）は、医学部における権威ある学術賞であり、国際的にも評価される業績が選ばれています。

今年度の北里賞、北島賞の受賞者は下記のとおりです。授賞式後には、受賞者による講演が行われました。参加者は、最先端の医学研究成果の発表に熱心に耳を傾けていました。

【受賞者講演】

北里賞 「雌性生殖器官の幹細胞システムの解明と再生医学への展開」

丸山 哲夫（慶應義塾大学医学部産婦人科学（産科）准教授）

北島賞 「上部消化管疾患に対する新しい低侵襲外科治療法の開発」

竹内 裕也（慶應義塾大学医学部外科学（一般・消化器）准教授）

北島賞 「脊椎脊髄疾患における新規・低侵襲治療の確立」

石井 賢（慶應義塾大学医学部整形外科学 専任講師）

※初代医学部長北里柴三郎博士の慶應義塾における業績については以下のサイトもご参照ください。

[スタンドグラス] 福澤諭吉と北里柴三郎の「情熱」外部サイトへリンク

[スタンドグラス] 慶應医学所から大学病院へ外部サイトへリンク



北里記念式の様子



受賞者との記念撮影



清家塾長によるご挨拶



岡野医学部長によるご挨拶



武田三代会長によるご挨拶



北里家 北里一郎様によるご挨拶



授賞式の様子



北里賞受賞者講演：丸山哲夫准教授



北島賞授賞者講演：竹内裕也准教授



北島賞受賞者講演：石井賢専任講師

撮影：井上 悟